



JQA-2631 (合成樹脂塗料)
JQA-EM3548 (本社工場)

JIS K 5970 建物用床塗料 上塗り
認証番号 JP0508057



ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

ボウジンテックス

溶剤系2液型
ポリウレタン樹脂塗料 #5000U

耐摩耗性

耐久性

速乾性

鉛・クロムフリー



PLACE

FLOOR
boujintex

- 一般工場・倉庫
- 電気室・ボイラー室
- 機械工場
- 自動車修理工場
- 屋内パーキング
- 屋外パーキング
- 化学薬品工場・印刷工場
- 食品工場



優れた施工性、幅広い用途



2液タイプでありながら塗り重ねの容易な速乾タイプ、冬季の低温硬化にも対応する作業性の良い高級塗料です。ウレタン樹脂ならではのハイレベルな耐摩耗性で、工場や倉庫、事務所等のもとより、廊下、階段、パーキングの床面にまで適応。
耐候性・耐水性・耐薬品性・耐油性にも優れています。

特長

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒドの発散は少ない
建築基準法、建築材料の区分は
規制対象外となっている

1. 2液タイプでありながら速乾性を有し、冬季の低温硬化にも対応します
2. 耐油性、耐薬品性に優れ、過酷な使用に耐える
3. 耐候性、耐久性に優れ、屋内屋外にも塗装が可能
4. 抗菌仕様も可能

PLACE



一般工場・倉庫



電気室・ボイラー室



機械工場



自動車修理工場



屋内パーキング



屋外パーキング



化学薬品工場・印刷工場



食品工場

用途

1. 強靱な塗膜を必要とする一般工場、倉庫
2. 耐油性、耐薬品性が要求される機械、印刷工場
3. 屋内パーキング及び耐候性が必要な屋外パーキング
4. 食品工場などの抗菌効果が必要な床

性能

試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付200μm	85以上
引っかかり硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	H
耐摩耗性 (mg) (摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。 摩耗輪CS-17荷重500g×2・1000回転	86±5
耐水性	JIS K 5600-6-2に準ずる。 水道水に7日間浸漬	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 炭酸ナトリウム5%水溶液に48時間浸漬	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48時間浸漬	若干艶引け
耐温水性	50℃温水に48時間浸漬	若干白化
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケート法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

荷姿

上塗り材

ボウジンテックス#5000U	17kgセット (主剤15kg/硬化剤2kg)
ボウジンテックス#5000U	4kgセット (主剤3.5kg/硬化剤0.5kg)
ボウジンテックス#5000U抗菌	17kgセット (主剤15kg/硬化剤2kg)
ボウジンテックス#5000U抗菌	4kgセット (主剤3.5kg/硬化剤0.5kg)

下塗り材

ボウジンテックス強化シーラー	16kg・4kg
ボウジンテックス油面シーラー	16kg・4kg
ボウジンテックス浸透性シーラーエポ	14kgセット (主剤10.5kg/硬化剤3.5kg)

希釈剤

ボウジンテックス#5000Uシンナー	16L・4L (強化シーラー兼用)
--------------------	----------------------

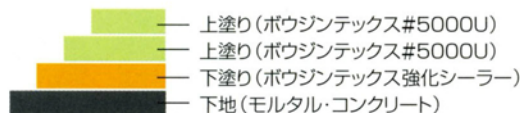
副資材

歩行用防滑骨材	300g
---------	------

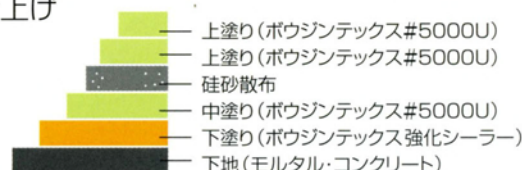
塗装工程

【モルタル・コンクリート面】

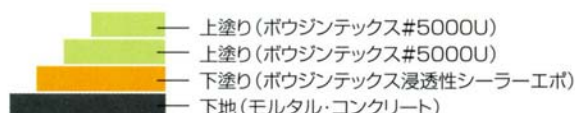
①平滑仕上げ



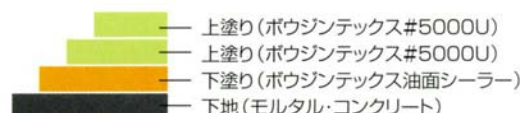
②防滑仕上げ



③その他の下塗り材



【油のこぼれた床面】



塗装仕様

■モルタル・コンクリート面

①平滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
		シンナー						工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイトランスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス強化シーラー 16kg	0~2L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
上塗り	ボウジンテックス#5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	2~4L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	2	0.14~0.17	50~61	16h以内	1h以上	—	8h以上 完全硬化2日以上

※塗付量にはシンナーは含まれていません。塗付量は条件によって増減します。
 ※上塗り1回目に歩行用防滑骨材を混合することにより、軽歩行用防滑仕上げが可能。(添加量:300g/1セット)
 ※抗菌効果が必要な床には上塗りにボウジンテックス#5000U抗菌をご使用ください。
 ※プライマーのすい込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

②防滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数	塗付量	塗面積	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)			
		シンナー		(回)	(kg/m ² /回)	(m ² /缶セット)		工程内	工程間	歩行可能	
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイトランスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。										
下塗り	ボウジンテックス強化シーラー 16kg	0~2L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	——	——	4h以上 24h以内	——	
中塗り	ボウジンテックス#5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	2~4L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	1	0.14~0.17	100~121	16h以内	——	1h以上	——	
珪砂散布	中塗り乾燥までに5~6号珪砂を0.05~0.2kg/m ² 均一に散布する。										
上塗り	ボウジンテックス#5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	2~4L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	2	0.14~0.17	50~61	16h以内	1h以上	——	8h以上 完全硬化2日以上	

※塗付量にはシンナーは含まれていません。塗付量は条件によって増減します。
 ※抗菌効果が必要な床には上塗りにボウジンテックス#5000U抗菌をご使用ください。

③その他の下塗り材

下塗り	ボウジンテックス浸透性シーラーエポ 主剤10.5kg 硬化剤3.5kg	—	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	88~117	1h以内	—	4h以上 48h以内	—
-----	--	---	------------	---	-----------	--------	------	---	---------------	---

※上記仕様の下塗り(強化シーラー)の代わりにボウジンテックス浸透性シーラーエポも可能です。
 ※プライマーのすい込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

■油のこぼれた床面

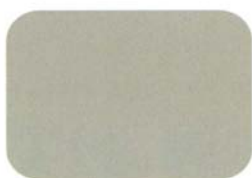
素地調整	油用洗剤を撤き、ポリッシャー又はデッキブラシでブラッシングして表面の油分を除去する。その後、水洗いし充分に乾燥させる。泥、ホコリが堆積し、油汚れの著しい場合は、ライナックス等ハツリ機にて油のしみ出してこない深さまで下地を油泥ごと除去する。その後、掃除機等で清掃する。									
下塗り	ボウジンテックス油面シーラー 16kg	既調合	ハケ ローラー	1	0.16~0.2	80~100	—	—	5h以上 24h以内	—

※油のこぼれた床面には、上記仕様の下塗り(強化シーラー)の代わりにボウジンテックス油面シーラーをご使用ください。
 ※油面シーラー16kgに対してボウジンテックスフィラー5kgを混合して塗装するとより効果的です。

カラーサンプル



No.24 アクアグレイ



No.19 ライトグレイ



No.16 ライトベージュ



No.17 ベージュ



No.27 モカブラウン



No.25 ブルーグレイ



No.32 グレイ



No.26 サンドベージュ



No.28 ゴールドブラウン



No.20 ブラウン



No.22 ハーモニーグリーン



No.30 フィーバーグリーン



No.23 オリーブ



No.1 オレンジブラウン



No.6 オレンジ



No.21 フレッシュグリーン



No.9 ライトグリーン



No.10 グリーン

注) この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。発注の際は色見本帳または塗り板で色を確認してください。

注意事項

- 気温5℃未満、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良をおこすことがありますので施工を見合わせてください。
- 強化シーラーを炎天下で塗装しますと層間剥離を起こすおそれがありますので施工を避けてください。
- 使用前には充分攪拌してください。
- 施工時には火気厳禁、また溶剤中毒に充分注意してください。
- 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
- 材料の保管・取り扱いには消防法、労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。
- 静電気をきらう床には施工しないでください。
- 防滑仕上げは標準3回塗りです。
- 詳しくはMSDSをご参照ください。



水谷ペイント株式会社

本 社	〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90	☎(06) 6391-3151 FAX(06) 6393-1101
開 発 部	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎(03) 3865-8177 FAX(03) 3865-8760
東 京 支 店	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎(03) 3865-8177 FAX(03) 3865-8760
北関東支店	〒348-0038 埼玉県羽生市小松台2-705-22	☎(048) 563-0355 FAX(048) 563-5124
中 部 支 店	〒486-0815 愛知県春日井市十三塚町十三塚3030-38	☎(0568) 85-3551 FAX(0568) 85-3556
大 阪 支 店	〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90	☎(06) 6391-3401 FAX(06) 6391-3456
高松事務所	〒761-0101 高松市春日町1412-5	☎(087) 841-4491 FAX(087) 843-5304
広島支店	〒734-0022 広島市南区東雲1-13-16	☎(082) 284-6556 FAX(082) 283-0017
福岡支店	〒811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1	☎(092) 611-5731 FAX(092) 621-2301
工 場	本社・埼玉・中部・広島・福岡	
札幌支店(支店)	〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条5-2-6	☎(011) 824-5711 FAX(011) 824-6464

塗料に関するご質問、お問い合わせは…

塗料相談室 ☎0120-126-210

営業時間：午前 9:00～12:00 午後 1:00～4:30

特約店